

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		092301		092301		2948-3141			
事業コード		092301		西部クリーンセンター 収集課		グループ 収集グループ			
開始年度		昭和 26 年度		終了年度		年度			
事業の種類		自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加			
分野別計画・指針		所沢市一般廃棄物処理基本計画		根拠法令		廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
関連・類似事業		ごみ収集事業(西部クリーンセンター): 西部クリーンセンター収集事務所 一般廃棄物収集運搬業務委託事業: 資源循環推進課		環境・自然		節 廃棄物の減量・資源の循環 基本方針 環境に配慮したごみ処理体制の推進			
総合計画の体系		章 環境・自然		節 廃棄物の減量・資源の循環		基本方針 環境に配慮したごみ処理体制の推進			
事業開始の背景		昭和25年11月に市制を施行し、翌26年10月から市民の生活環境の向上を図るため、近隣市町村では初めて自動車を導入して、市営のごみ収集・運搬事業を開始した。							
目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)		一般家庭からごみ集積所に排出される廃棄物の適正処理及び資源化により、快適な生活環境の維持及び向上を目的として、効率的なごみ分別収集を実施する。							
対象(誰を、何を対象としているのか)		西部管内の家庭から排出される廃棄物。		対象数		単位			
				平成 26 年度		18,488 トン			
				平成 27 年度		18,292 トン			
事業の具体的な内容及び実施方法		西部管内のごみ集積所(4,777箇所・H28.3現在)を、区域を定め、市及び委託業者により下記分別区分で収集する。 びん・かん・スプレー缶 月2回 新聞・雑誌・雑がみ・段ボール 月1回 プラスチック 週1回 ペットボトル 月2回 小型家電製品 月1回 燃やせるごみ 週2回 破碎ごみ類・有害ごみ 月2回 粗大ごみ 申し込みにより市が収集(有料) 不分別、収集日以外の排出をなくすため市民の方へ協力依頼及び分別指導を実施する。							
会計種別		一般会計		平成 26 年度 (千円)		平成 27 年度 (千円)		平成 28 年度 (千円)	
予算現額				71,934		59,386		63,582	
決算(見込み含む)				63,051		47,543			
(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)		(人) (3.00 人)		(人) (2.70 人)					
正規職員人件費		53.83 人 469,451		48.85 人 423,041					
事業費合計		532,502		470,584					
財源内訳		一般財源 532,502		470,584		63,582			
		国・県支出金							
		その他()							
実績		項目名		項目説明		単位		H 26 H 27 H28見込み 将来目標	
活動実績		ごみ収集量		年間ごみ収集量		トン		18,488 18,292 18,292 18,292	
		収集経費		年間経費		千円		532,502 470,584 470,584 470,584	
成果		項目名		項目説明		単位		H 26 H 27 H28目標値 将来目標	
成果指標		1トン当たりの収集経費		年間経費 ÷ 年間ごみ収集量		円/トン		目標値 25,915 28,802 25,726 25,726	
								実績 28,802 25,726 <input type="checkbox"/> 実績 拡大図る <input checked="" type="checkbox"/> 実績 縮小図る	
目標達成状況		どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%		達成率		90 112 どちらかをチェックしてください	
改善点		(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)				(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析			
		一般廃棄物収集運搬業務の委託地区拡大計画に基づき、収集車の台数を減らしたことにより、収集車の走行距離が減り、環境への負荷を軽減し、燃料費や修繕料等を抑えることができた。							
評価		<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了 方向後の		事業実施方法(複数選択可)		理由		委託拡大計画推進に伴い、現業職員の減員とともに職員の高齢化が進むなかで、改善・効率化を図る必要がある。	
				次年度予算		理由		委託拡大計画の推進により、直営収集区域が減少するため。	
評価日		H28.7.18		評価者職氏名		収集課長 丸山 昌行			
環境影響		有益な環境影響		2-3廃棄物の適正処理		有害な環境影響を及ぼす原因活動		車両の使用	
								規制を受ける環境法令等 無	
								緊急事態 無	